

国道45号気仙沼第2号トンネル工事

佐藤工業株式会社東北支店

東北地方で一番大きい断面の道路トンネルを施工しています。



トンネル坑口全景



中央先進導坑

平成26年12月より中央先進導坑の掘削を行っています。

1 目的・概要

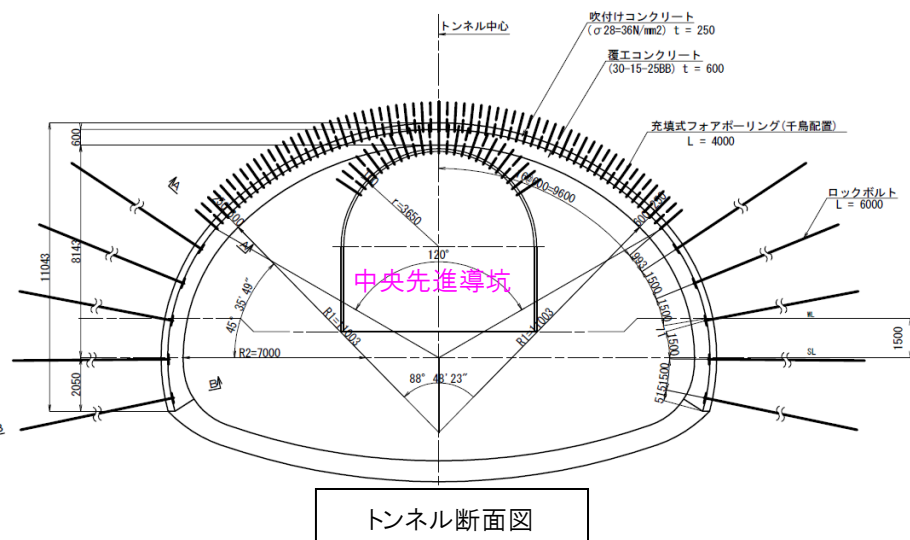
三陸沿岸道路の気仙沼唐桑工区(約11km)は、リアス式海岸の地形を利用した気仙沼港と、港湾部を取囲むように立地する気仙沼市街地を通過する区間、そして、リアス式海岸に迫る海岸段丘部を宮城県と岩手県の県境に向かって北上する区間から成り、気仙沼第2号トンネルはこの中間部に位置します。

復興道路として位置づけられ、交通混雑の緩和のほか、災害等の緊急時には、気仙沼バイパスと相互に代替ルートとしての機能を発揮することから、市街地の防災機能が強化されることが期待されます。

工事場所：宮城県気仙沼市大峠山～気仙沼市唐桑町境

【トンネル】延長L=1,167m、標準幅員W=12.0m 内空断面積94.4～199.0㎡

【明り】道路土工 1式、法面工 1式、排水工 1式 大型ブロック積工 1式



トンネル断面図



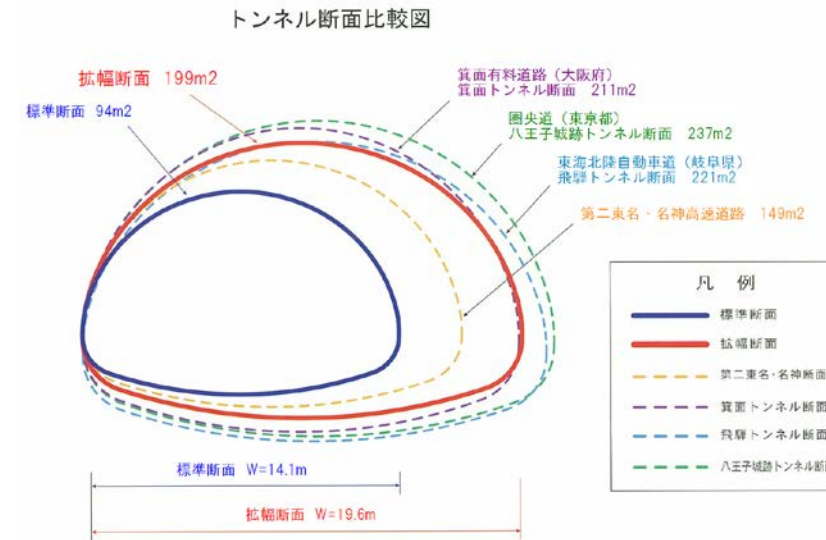
宮城県気仙沼市

気仙沼第2号トンネル

2 現場を支える技術 ～～ 大断面トンネルの掘削 ～～

唐桑町側坑口は一般道からの合流部がトンネル内に入ってくるため、変則的な3車線の拡幅断面になります。最大約200㎡の断面から約94㎡の標準部まで4段階で擦り付けます。

過去の道路トンネルの大断面施工実績から見て、日本の最大級クラスの箕面トンネルや八王子城跡トンネルに匹敵する大断面となります。下図はその大きさを比較したものです。



唐桑町側の坑口は一般道からの合流部がトンネルの中に入る変則的な3車線の拡幅断面になり東北一大きな断面のトンネルとなります。

3 工程・スケジュール、現場の見頃

H27.3月からH27.7月頃は最大断面トンネルの掘削を予定しています。(工程表の赤矢印部)←ここが見頃

Construction schedule Gantt chart showing work periods from March 2025 to March 2028 for various tasks like road work and tunnel excavation.

KEY PERSON

坑口部の最大断面部は、技術提案により設計断面を扁平に変更しています。

また、掘削時におけるトンネルの変位の計測結果を覆工の設計計算にフィードバックさせるため、日々の計測業務が大変重要になります。

私は当作業所最年少の横瀬正志です。

トンネルの測量と計測はオレに任せとけて言ってみたいすべ!!



佐藤工業(株)東北支店 気仙沼トンネル作業所 工事係

横瀬 正志

連絡先 一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部 仙台市青葉区本町2-2-3 TEL 022-221-7810 FAX 022-265-9465